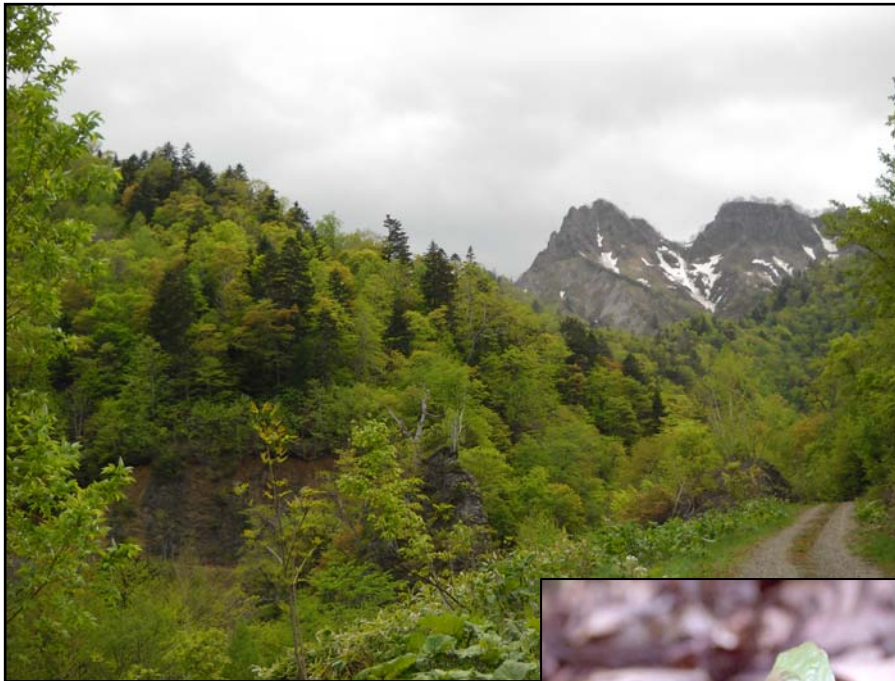


みんなで学ぶ森林の生物多様性  
地域のもりから学ぶ森林づくり

# 「森林といきものを学ぶ」

## 子供版 森林教室



定山溪国有林



ドングリ(ミズナラ)

場所 定山溪国有林「水源の森」地域

日時 2010年7月15日 木曜日

林野庁 北海道森林管理局 石狩地域森林環境保全ふれあいセンター

〒064-0809 札幌市中央区南9条西23丁目1-10

Tel:011-533-6741 Fax:011-533-6743

## 日程表

時間		定山溪中学校	時間		定山溪小学校	備考
9:00		バス出発(1号車)	9:00		バス出発(2号車)	
9:20	(20)	望岳台	9:20	(20)	望岳台	
9:50	(30)	到着	9:50	(30)	到着	
9:50~9:55	(5)	〔合同森林教室〕				
		挨拶、説明				
9:55~10:10	(15)	もりづくり予定地(土場跡地) ・「 <b>地表性昆虫について</b> 」 森林総合研究所 昆虫グループ〈上田講師〉				
		中学生一年生12名 3班	小学生3~6年生25名 7班			10班編制
10:10~10:15	(5)	移動				
10:15~10:30	(15)	参照林コース ・「 <b>地表性昆虫について</b> 」 同上 〈上田講師〉				
		中学生一年生12名 3班	小学生3~6年生25名 7班			10班編制
		移動(北ガス植栽地前広場へ)				
10:30~11:00	(30)	・「 <b>ほ乳類の自動撮影調査について</b> 」 森林総合研究所 動物グループ〈平川講師〉				
11:00~11:10	(10)	まとめ1、小学生質疑応答 〈上田講師〉〈平川講師〉	《小学校修了》			
11:10~11:30	(20)	・「 <b>木の病気とキノコ</b> 」 森林総合研究所 菌類グループ〈山口講師〉	11:10	滞在時間 (80)	小学校バス現地発(下山)	
11:30~11:50	(20)	・森林のはたらき ・ミミズと土 ・「 <b>森林の生物多様性</b> 」についてまとめ 北海道大学大学院 〈春木講師〉				
		まとめ2、質疑応答				
11:50	滞在時間 (130)	バス現地発				
12:40	(50)	学校着	12:00	(50)	学校着	

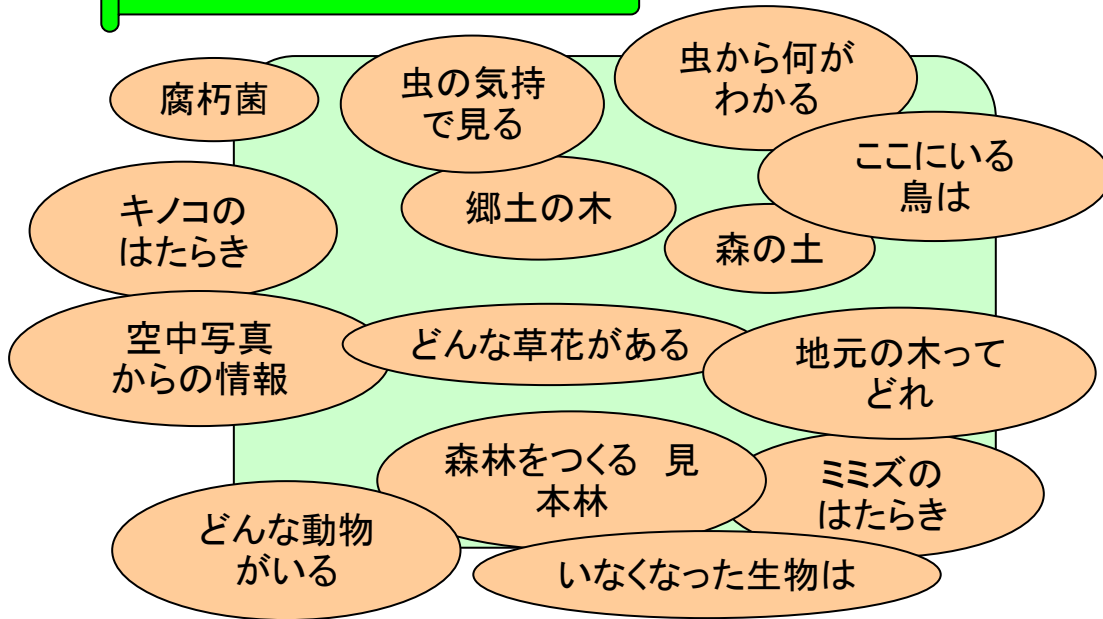
## 講師しょうかい

分野	講師・所属先		森林教室内容
<b>空中写真</b> 《森林空中写真》	技術士事務所	森林航測研究 代表 板垣 恒夫	9月30日の森林教室から
<b>土と森林</b> 《土壌、植生相、森林生態系》	北海道大学大学院	地球環境科学研究院 准教授 春木雅寛	1 ミミズと土壌の関係 2 森林の生物多様性 3 水源林 4 北海道の木（エゾマツ）
菌類相、歩行性甲虫相（昆虫）、野生動物相	独立行政法人 森林総合研究所北海道支所		
<b>キノコ</b>	菌類相	森林生物研究グループ 森林病理分野 チーム長 山口 岳広	1 木の病気とキノコ 2 植物・動物と菌類の関係（寄生、腐性など）
<b>虫</b>	歩行性甲虫相 昆虫分野	生物多様性担当チーム チーム長 上田 明良	1 開放性・森林性昆虫の違いと環境 2 ピットホール・トラップについて
<b>動物</b>	野生動物相	野生生物分野 主任研究員 平川 浩文	1 自動撮影調査について 2 定山溪にすむ動物たち 3 絶滅種について
育種全般 《母樹選定、種子採取、精選、播種、苗木育成、植栽、保育・管理》	独立行政法人 森林総合研究所 林木育種センター北海道育種場		
<b>種から木を育てる</b>		遺伝資源管理課長 高倉 康造	9月30日の森林教室から

# 定山溪のもりづくり活動のイメージ

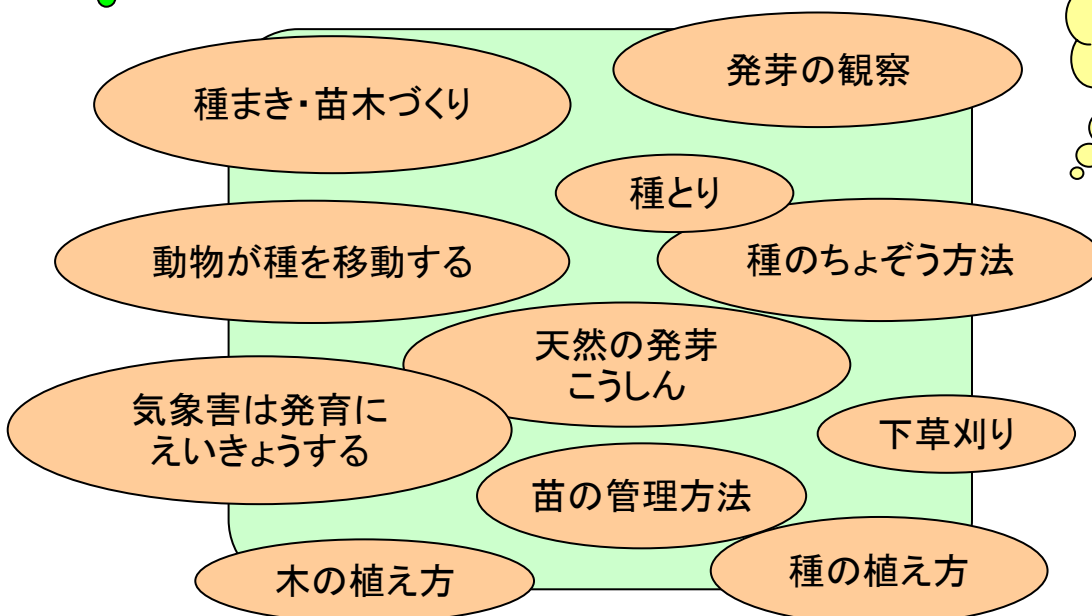
## 森林教室の先生は 専門家(研究者)

### もりを調べ学ぶ



調査  
観察

### もりを育てる



体験



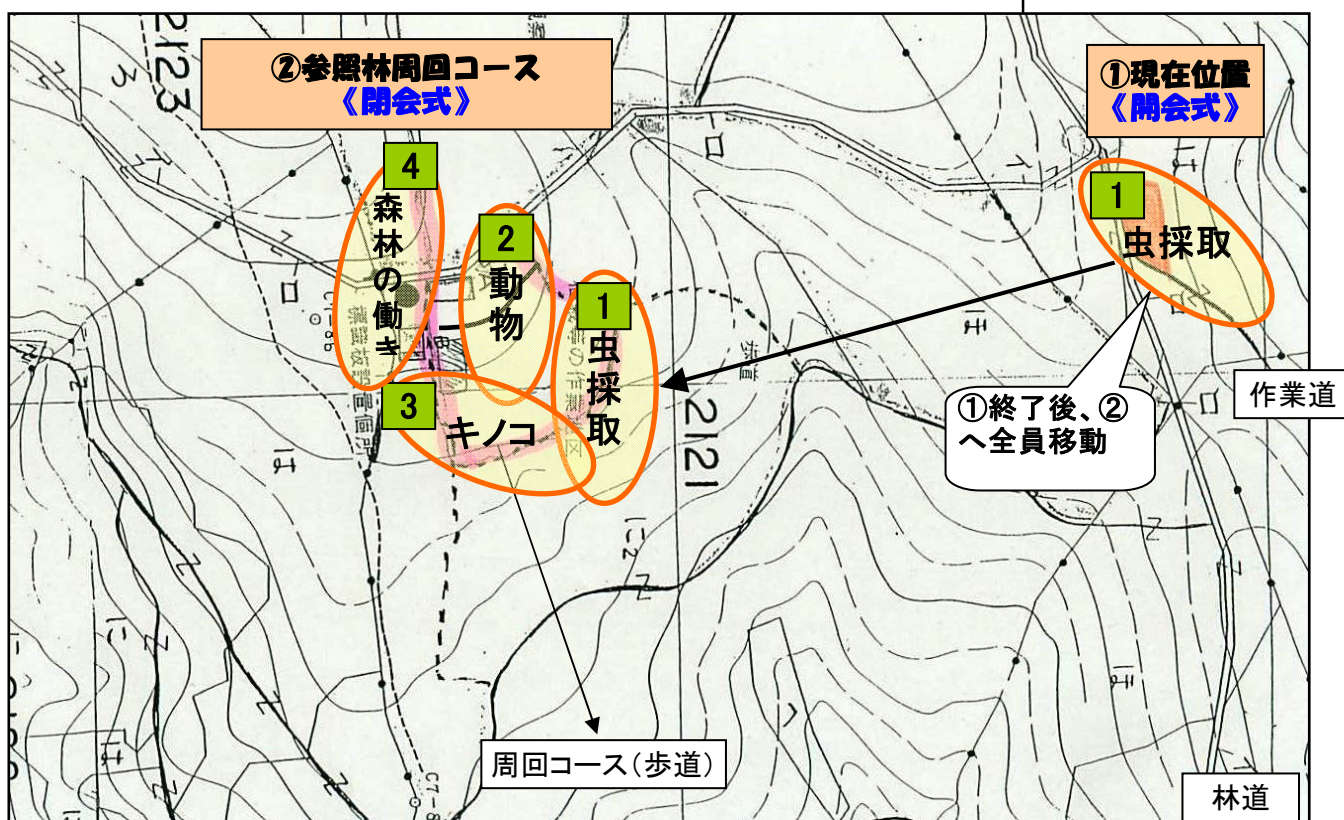
## グループ分け

10班

番号	グループ	テーマ		
1	昆虫を学ぶ	地表性昆虫について	上田講師	班割
2	動物を学ぶ	ほ乳類の自動撮影調査	平川講師	全員
3	キノコ類を学ぶ	木の病気とキノコ	山口講師	全員
4	土と森林全体	森林の働き	春木講師	全員

## 森林教室学習場所

至 国道(林道入口)



ハリギリの息吹



画 定河山童溪